



平成29年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年5月11日

上場会社名 株式会社エスケーホーム 上場取引所 福
 コード番号 1431 URL http://sk-home.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬口 力
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山崎 和範 TEL 0968 (44) 3559
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の業績（平成28年7月1日～平成29年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	2,399	18.4	42	—	60	—	41	—
28年6月期第3四半期	2,026	△13.0	△30	—	△17	—	△21	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	38.40	—
28年6月期第3四半期	△20.05	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、平成28年6月期第3四半期は1株当たり四半期純損失金額であり、また希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、平成29年6月期第3四半期は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	1,986	993	50.0	910.97
28年6月期	1,565	962	61.5	882.57

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 993百万円 28年6月期 962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	—	—	10.00	10.00
29年6月期	—	0.00	—	—	—
29年6月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成29年6月期の業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,710	24.7	183	411.3	205	280.3	136	696.9	124.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正につきましては、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期3Q	1,091,000株	28年6月期	1,091,000株
② 期末自己株式数	29年6月期3Q	－株	28年6月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期3Q	1,091,000株	28年6月期3Q	1,072,454株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、アジア向けの輸出、鉄工業生産、設備投資について持ち直しが見られ、企業収益も改善してきていることから緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、依然アジア新興国などの海外経済の不確実性や金融資本市場の影響については留意が必要で、不透明感が残るところとなりました。

住宅業界におきましては、国土交通省公表の新設住宅着工数(持家)によると、全国では平成29年1月度は前年同月比で0.2%減、同年2月度は前年同月比で1.6%増、同年3月度は前年同月比で3.6%減となり、ほぼ横ばいの推移となりました。一方、当社の主要販売エリアとなる熊本県の推移においては、平成29年1月度は同年前月比で46.4%増、同年2月度は前年同月比で94.9%増、同年3月度は前年同月比で29.0%増となり、平成28年熊本地震後の復興に向け、高水準で推移しました。

このような環境の中、当社は継続して平成28年熊本地震に伴う復興支援策を展開し、耐震等級3及び省エネ等級4に対応した平屋プランを低価格で企画、販売しました。また、平屋は地震後の熊本県の市場において顧客より高いニーズがあるため、平屋の単独モデルハウスを熊本市南区に企画しました。加えて、全国でも珍しい「平屋だけの住宅総合展示場」が熊本県八代市に新設されることを受け、出展を決定しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,399,102千円(前年同四半期比18.4%増)、営業利益42,349千円(前年同四半期は営業損失30,140千円)、経常利益60,255千円(前年同四半期は経常損失17,260千円)、四半期純利益41,890千円(前年同四半期は四半期純損失21,506千円)となりました。

なお、当社は戸建て住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ420,894千円増加し、1,986,876千円となりました。

流動資産については、前事業年度末に比べ360,398千円増加し1,691,171千円となりました。これは主として未成工事支出金の増加259,857千円、現金及び預金の増加135,646千円等によるものであります。

固定資産については、前事業年度末に比べ60,495千円増加し、295,704千円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ389,913千円増加し、993,008千円となりました。

流動負債については、前事業年度末に比べ336,547千円増加し、842,360千円となりました。これは主として未成工事受入金の増加295,197千円、工事未払金の増加62,498千円、短期借入金の増加50,000千円等によるものであります。

固定負債については、前事業年度末に比べ53,366千円増加し、150,647千円となりました。これは主として社債の増加50,000千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ30,980千円増加し、993,867千円となりました。これは剰余金の配当10,910千円、四半期純利益41,890千円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月12日に公表した平成29年6月期の業績予想及び配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料を公表した時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	752,244	887,890
完成工事未収入金	406	4,888
売掛金	821	1,208
未成工事支出金	105,158	365,016
販売用不動産	139,675	186,243
仕掛販売用不動産	218,045	152,157
原材料及び貯蔵品	4,572	3,934
未収還付法人税等	18,816	—
その他	91,031	89,831
流動資産合計	1,330,773	1,691,171
固定資産		
有形固定資産	136,927	181,051
無形固定資産	6,301	6,795
投資その他の資産	91,980	107,857
固定資産合計	235,209	295,704
資産合計	1,565,982	1,986,876
負債の部		
流動負債		
工事未払金	193,313	255,811
短期借入金	—	50,000
未払法人税等	3,055	7,938
未成工事受入金	98,843	394,041
賞与引当金	275	8,692
災害損失引当金	7,000	—
その他	203,325	125,876
流動負債合計	505,813	842,360
固定負債		
社債	—	50,000
退職給付引当金	1,005	1,305
役員退職慰労引当金	77,259	79,732
完成工事補償引当金	19,016	19,610
固定負債合計	97,281	150,647
負債合計	603,094	993,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	178,950	178,950
資本剰余金	61,700	61,700
利益剰余金	722,237	753,217
株主資本合計	962,887	993,867
純資産合計	962,887	993,867
負債純資産合計	1,565,982	1,986,876

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,026,104	2,399,102
売上原価	1,519,285	1,821,734
売上総利益	506,818	577,368
販売費及び一般管理費	536,959	535,018
営業利益又は営業損失(△)	△30,140	42,349
営業外収益		
受取利息	192	299
受取手数料	16,296	13,145
助成金収入	—	1,600
その他	2,036	3,346
営業外収益合計	18,525	18,390
営業外費用		
支払利息	—	200
株式交付費	3,277	—
社債発行費	—	282
損害賠償金	2,367	—
その他	—	1
営業外費用合計	5,644	484
経常利益又は経常損失(△)	△17,260	60,255
特別利益		
固定資産売却益	—	3,999
特別利益合計	—	3,999
特別損失		
減損損失	7,640	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	7,640	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△24,900	64,255
法人税、住民税及び事業税	618	16,693
法人税等調整額	△4,013	5,671
法人税等合計	△3,394	22,365
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,506	41,890

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期累計期間(自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)
当社は、戸建住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

- II 当第3四半期累計期間(自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)
当社は、戸建住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。